

— 近畿川崎病研究会 —

第20回近畿川崎病研究会会長

古庄 卷史

運営委員長

神谷 哲郎

運営委員

上谷 良行	上村 茂	大国 英和	荻野廣太郎
奥野 昌彦	尾内善四郎	神谷 哲郎	北村惣一郎
清沢 伸幸	児嶋 茂夫	佐野 哲也	四宮 敬介
清水 達雄	杉本 久和	津田 悦子	寺口 正之
富田 安彦	内藤 泰顯	西岡 研哉	服部 益治
馬場 國藏	伴 敏彦	広瀬 一	藤原 久義
古庄 卷史	榎野征一郎	松田 暉	松村 正彦
三戸 壽	村上 洋介	山城 国暉	山本 隆
横山 達郎	吉林 宗夫		

顧問

田村 時緒	川崎 富作	川島 康生	濱島 義博
森 忠三			

事務局

〒100 東京都千代田区内幸町2-1-1

帝人(株) 医薬事業本部内

TEL 03-3506-4868

— 参加者へのお知らせとお願い —

1. 参加者へ

- (1)研究会開始時間は午後2時です。
- (2)研究会参加費は1,000円です。なお、本会に未入会の方は入会の程
お願い致します（年会費は3,000円です）。
- (3)本研究会は、日本小児科学会認定医研修単位として3単位となっております。

2. 演題発表者へ

- (1)口演時間は討論を十分に行いたいと思いますので7分をめぐりにお願い致します。
- (2)スライドは35m/m版用とし、原則として13枚以内をお願い致します。
また、1面のみを使用とします。
- (3)スライドは会場入場の際「スライド受付」に御提出下さい。

3. 口演者へのお願い

口演内容は、Progress in Medicine 7月号（ライフ・サイエンス・メディカ）に掲載される予定ですので、次の要領でまとめて下さい。

執筆要項：400字詰原稿用紙にて、図表は別で8枚以内にまとめて下さい。また、200字以内の英文抄録を付して下さい。

原稿締切：平成8年4月26日（後日、(株)ライフ・サイエンス・メディカよりあらためて御連絡致します。）

問合せ先：(株)ライフ・サイエンス・メディカ 日村昭仁
東京都渋谷区渋谷1-5-2 須藤ビル
TEL 03-3407-8963

プログラム

14:00~14:40

座長 西岡研哉 (大津赤十字病院)

1. 川崎病罹患児の冠動脈血流 — ドプラフローワイヤーを用いて

大阪医科大学 小児科

片山博視, 清水達雄, 森 保彦, 美濃 真

大阪医科大学 第1内科

大久保知之

2. 川崎病患者における dipyridamole 負荷 ^{99m}Tc -Tetrofosmin 心筋シンチグラフィの使用経験

近畿大学医学部 心臓小児科

福田 毅, 横山達郎, 篠原 徹, 中村好秀, 三宅俊治,

福原仁雄

3. 息止め法を用いない segmented k-space turbo FLASH 法に 基づく乳幼児の冠動脈病変の描出

和歌山県立医科大学 小児科

上村 茂, 小池通夫

和歌山県立医科大学 検査診断学

鈴木啓之, 平山健二

海南市民病院 小児科

笠松美恵

紀南総合病院 小児科

武内 崇

オリノ和泉病院 循環器センター内科

吉田 茂

4. 川崎病既往児の内皮依存性弛緩反応

— 末梢血管エコー法を用いた非侵襲的評価 —

三重大学医学部 小児科

三谷義英, 櫻井 實

松阪市民病院 小児科

青木謙三

松阪市民病院 臨床病理部

内田文也, 浜中恵子

14:40~15:10

座長 尾内善四郎 (京都府立医科大学)

5. 当院における川崎病既往児の臨床経過 (要望演題)

— 10年以上経過した70例について —

耳原総合病院 小児科

山口英里, 古川富美枝, 田中 充, 小松孝充, 真鍋 穰

近畿大学医学部 心臓小児科

篠原 徹, 横山達郎

6. 当科で経験された川崎病例の予後の検討 (要望演題)

— 15年間のまとめ —

京都大学医学部 小児科

米村俊哉, 吉林宗夫, 中田庸平, 古庄卷史

京都健康管理研究会中央診療所

上田 忠

大津赤十字病院 小児科

西岡研哉

7. 川崎病心血管病変の予後 (要望演題)

— 再造影からの検討 —

近畿大学医学部 心臓小児科

篠原 徹, 横山達郎, 中村好秀, 三宅俊治, 福原仁雄,

福田 毅

15:10~16:00

座長 神谷哲郎 (国立循環器病センター)

特別講演

【川崎病の血管病変を側面から考える】

— 小児血管炎の病理学的観察から —

東邦大学医学部大橋病院 病理 直江史郎

16:00~16:10

【コーヒー・ブレイク】

16:10～16:40

座長 山本 隆 (近畿大学)

8. 発症14年で新たな冠動脈瘤形成を認めた川崎病心後遺症の1例
(要望演題)

日本赤十字社医療センター 小児科

菌部友良, 与田仁志, 土屋恵司, 片岡 正, 麻生誠二郎,
今田義夫, 大川澄夫

9. 造影上正常化(退縮)した冠動脈, および正常な冠動脈の予後
(要望演題)

京都大学医学部 小児科

吉林宗夫, 米村俊哉, 中田庸平, 古庄巻史

国立循環器病センター 小児科

神谷哲郎, 津田悦子, 小野安生, 新垣義夫, 越後茂之

東京通信病院 小児科

鈴木淳子

10. 血管内エコーで見た遠隔期川崎病冠動脈病変 (要望演題)

東京通信病院 小児科

鈴木淳子

国立循環器病センター 小児科

津田悦子, 藤原元紀, 新垣義夫, 小野安生, 神谷哲郎

16:40～17:10

座長 横山達郎 (近畿大学)

11. 川崎病急性期冠動脈瘤の大きさと発症年齢による予後の検討
(要望演題)

神戸市立中央市民病院 小児科

飯島みどり, 富田安彦, 深谷 隆, 山川 勝, 西尾利一

12. 心臓移植の適応と考えられた川崎病の1例 (要望演題)

京都府立医科大学 小児疾患研究施設内科

尾内善四郎

金沢医科大学 小児科

高橋弘昭

金沢医科大学 循環器内科

竹越 襄

金沢医科大学 第2病理

武川昭男

13. JRA様症状にて発症し巨大冠動脈瘤を合併した15歳川崎病の1例

町立榛原総合病院 小児科

高川 健, 平 康二

町立榛原総合病院 内科

井上文隆

奈良県立医科大学 救命救急科

東峯育子, 土肥直文, 林 照剛, 西尾健治

17:10~17:30 座長 荻野廣太郎(関西医科大学洛西ニュータウン病院)

14. 近畿地区におけるガンマグロブリン療法について

— 全国調査より —

京都第二赤十字病院 小児科

清沢伸幸

自治医科大学 公衆衛生学

柳川 洋

15. 川崎病におけるガンマグロブリン療法について

— 近畿地区アンケート調査結果から —

近畿川崎病研究会アンケート小委員会

荻野廣太郎, 尾内善四郎, 神谷哲郎, 清沢伸幸,

西岡研哉, 古庄巻史, 横山達郎

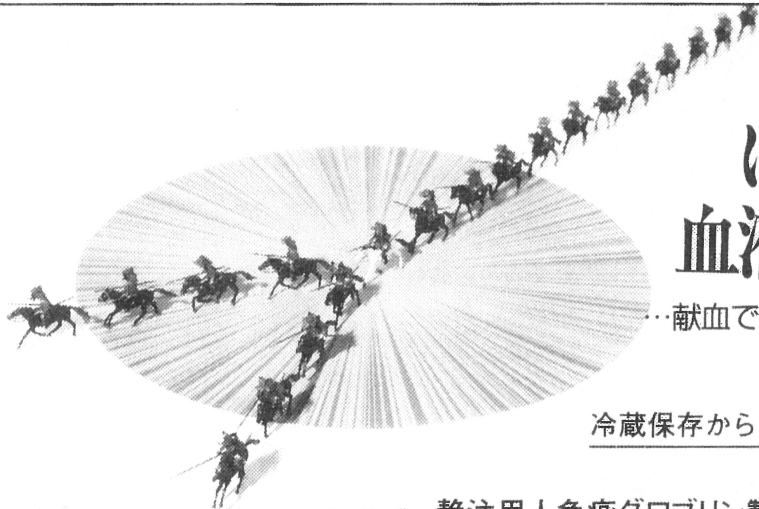
17:30~18:40

座長 古庄巻史 (京都大学)

シンポジウム

【川崎病の謎を解く その確かな証拠を求めて】

臨床面より	日本赤十字社医療センター 小児科	菌部友良
検査面より	和歌山県立医科大学 小児科	上村 茂
免疫面より	山口大学医学部 小児科	古川 漸
病理面より	東邦大学医学部大橋病院 病理	直江史郎
疫学面より	京都第二赤十字病院 小児科	清沢伸幸



にっぽんの 血液製剤です。

…献血であることの誇りと重責…

冷蔵保存から室温保存になりました。

Kenketsu Venilon®-I



静注用人免疫グロブリン製剤

献血ベニロン®-I

献血由来

〈乾燥スルホ化人免疫グロブリン〉(指) ■健保適用

本製剤は、従来、献血由来血漿で製造された「ベニロン」を新たに「献血ベニロン-I」として製造承認を受けたものです。

●ご使用に際しましては製品添付文書をご参照下さい。



総発売元・販売
テイジン

医薬事業本部 千100 東京都千代田区内幸町2-1-1



製造元
化血研

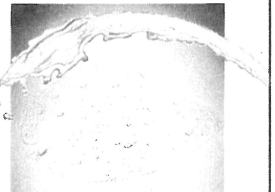
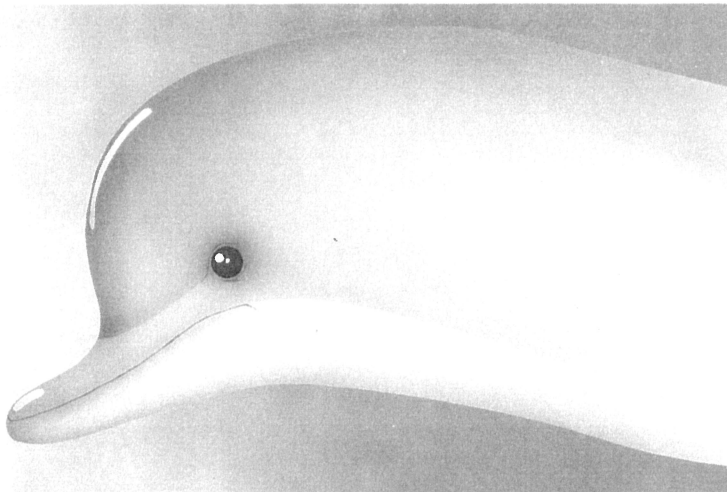
熊本市清水町大塚668千860

資料請求先：帝人株医薬事業本部第2学術部

VE 22 T 9407 作成年月1994年7月

B52

すべらせて、切る。



●ご使用に際しましては
製品添付文書を
ご参照下さい。

総発売元・販売



医薬事業本部 千100 東京都千代田区内幸町2-1-1

提携



日本ベリンゲインゲルイム
兵庫県川西市矢間3丁目10-1 千666-01

資料請求先：
帝人株医薬事業本部第2学術部



気道潤滑去痰剤

ムコソルバン® 錠・液・シロップ

Mucosolvan® 〈塩酸アンブロキシロール〉(指) ■健保適用

MU21 T 9405 作成年月1994年5月

B52